

明日、3月13日にJR各社のダイヤ改正が強行されます。国鉄のダイヤ改正にはそれ以前とは大転換があった歴史的なダイヤ改正がありました。61年10月（特急網構築の発展ダイヤ）・78年10月（あいつぐ運賃値上げで破綻し増収とケチ化ダイヤ）続く

原発とめよう群馬 原発事故・現状だより

ご連絡は
 no.nukes.gunma@gmail.com
 Fax 0270-65-8153
 Tel 080-5536-1394

2021年3・11福島行動が大成功 そして、今日は原発爆発の日



昨日の3月11日、福島県において、原発反対集会とデモがとりくまれました。好天に恵まれて、下の写真のようにたくさんの方々が参加で、原発事故以来の、怒りや喜び、格闘や苦闘、仲間が広がったことなどが共有されました。事故10年にふまえて、「原発をなくしていく新たな10年の闘いの出発」が始まりました。

群馬からも、ワゴン車・新幹線・電車に参加してきました。また、春闘の忙しい中で3月7日の高崎集會に執行部を送り出してくださった動労水戸の木村郁夫委員長にお礼をして、照沼書記長、石井氏と再会。「たより」報告号をおわたしすることができました。

福島と団結を深め原発なくそう。



写真説明。右上が、会場の、福島県郡山市の開成山野外音楽堂。左下から、「希望の牧場」吉沢さん、中の写真の左が布施幸彦医師。右の写真は、開始前スナップ。



- ◇14時46分18秒 東日本大震災発生
ほとんど直後に、東北沿岸の各地の津波観測で「引き波」が観測された。
福島第一原発1・2・3号機が自動停止
- ◇14時49分 津波警報発令
15時15分ころから沿岸部に3m超の津波
- ◇15時35分 第一原発に津波来襲。



2011 3.11 原発爆発ドキュメント

- ◇15時41分 ディーゼル発電機故障
バッテリーで冷却水投入に入る
- ◇15時45分 津波でオイルタンク流出
(左下の画像。朝日新聞の記事からコピー)
- ◇16時36分 1号機冷却不能に
これで冷却水が崩壊熱で蒸発し、燃料棒露出。メルトダウンに進んだと思われる。(2・3号機のバッテリーはもう少しもって、多少冷却があったと思われる)
- ◇翌日(12日)0時49分、1号機格納容器の圧力上昇を確認
- ◇14時 燃料棒溶融
- ◇14時30分 ベント開放
- ◇15時36分 1号機水素爆発
- ◆13日2時44分 3号機高圧注水停止
- ◆13日4時15分 3号機の燃料棒露出
- ◆13日11時1分 3号機爆発



★15日8時25分 2号機過酷事故



「3号機は核爆発だった」という見方もありますが、水素爆発があったことも事実なのでここではそうしました。なお、一見したところは「派手ではない」2号機の事故が、最も大量の放射能をまき散らしました。

二度と起こさないよう新たな10年を闘おう

国鉄分割・民営化直後の88年3月、「一本列島ダイヤ」。21年3月のダイヤ改正は、これらと並ぶ歴史的な地方切り捨て・リストラダイヤ。特に列車のワンマン運転拡大。これに対し、千葉（館山）・神奈川（小田原）などで闘いが組まれています。

【読んで価値のある新聞や雑誌は購入して支えよう】今回は「文春オンライン」から抜粋
「農薬の使用率が高い国ほど発達障害が多い」…日本の野菜は本当に安全か？

先日、若いお母さん方との話し合いの中で、「今、みなさんが食べている野菜には農薬が残留してるんですよ」と言ったところ、こう返された。「国が検査してるんだから問題ないんでしょ?」。「食べて中毒を起こしたなんて聞いたことがないわ」とも言われた。

確かにそうだ。2008年に中国製毒ギョーザを食べて中毒を起こした事件はあったが、現実にはそんな事件はまず起こらない。

農薬の本当の怖さは「見えない毒性」にある

実は、農薬の本当の怖さは中



毒なんかではなく、「見えない毒性」にあると言われている。

日本で使われている農薬の出荷額でもっとも多いのが除草剤のクリホサートだが、その次が有機リン系農薬、そしてネオニコチノイド系農薬（ネオニコ）と続く。

有機リン系は80年代に登場した農薬で、ADHD（注意欠陥・多動性障害）との関係が問題になって各国が禁止したが、日本では今もよく使われている。ネオニコはその後に登場した最新の殺

虫剤で、今ではお茶や果実をはじめ、ほとんどの野菜に使われ、検査すると必ず検出されるといいうポピュラーの農薬である。

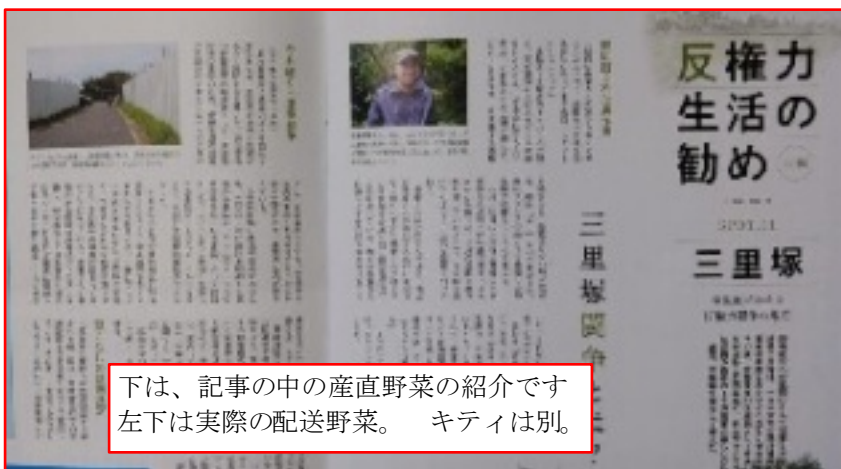
ミツバチの大量死から明らかにした人間への毒性

この殺虫剤薬の特徴は、昆虫の中樞神経を狂わせて（ママ）殺してしまう神経毒性にある。当初、昆虫には強く作用し、人間には毒性が低いので安全だと言われた。ところが、ミツバチの大量死に関係しているらしいと分かって注目が集まり、多くの人が研究を続けるうちに、ここ数年、人間にも毒性があることが明らかになってきたのだ。

脳から出た信号は、神経細胞の先端のシナプスでアセチルコリンに変換して放出し、その先のニコチン性アセチルコリン受容体にキャッチされると情報が伝わる仕組みになっている。この殺虫剤は、その受容体にくっついて神経を興奮状態にして殺すのである。

実はこの受容体、昆虫だけでなく人間はもちろん、ほとんどの生物に存在するのだ。ただ形が少しずつ違っているだけである。人間には、脳だけでなくあらゆる臓器に存在するから、もし少量でも人間の受容体にくっつくようなことがあれば大問題である。（後略）

その中の、「三里塚闘争の歴史」の長い豊かな記事は省略して、「無農薬野菜」関係のさらにごく一部を紹介しします。



下は、記事の中の産直野菜の紹介です
左下は実際の配送野菜。キティは別。



30年近く前から第何次かの「キャンピングブーム」があつて（ファミリーキャンプ）少し落ち着いた後、「キャンピンググライダー」や「車中泊」が流行と「脱線」。最近ではソロキャンプが話題になっています。一定の年齢の方には「火起こし自慢」の方もいるでしょう。そんな中で、新進のアウトドア雑誌『フィールダー』で三里塚の闘いと無農薬野菜の特集を組まれました。右の写真の雑誌表紙の左下に小さく見えます『反権力生活の勧め』です。けっこう長い記事です。



「無農薬野菜」関係のさらにごく一部を紹介しします。

市東さんの無農薬・有機野菜を試してみませんか？
 パンフレットご希望の方は、
タカキンの大塚正之さんへ
(090-4432-6746)

（前略）萩原さんの一ヘクターの畑にはさまざまな種類の野菜が区画を分ける。一年で60種類を育てるといふ。農業はおもしろい。仲間も揃っている。ただ、休日もなく毎日働かないとやっていけない。野菜の値段がそろっていけばいいんだけど（萩原さん）。

産直の提携先は三〇〇戸。一ケース二〇〇円＋配送費で毎週や隔週で季節の野菜を送り出す。ジャガイモ、ネギ、ナス、シシトウなど一般的な野菜の中、夏の青菜として空気がよく炒めて食べると香ばしさが引き立ち、歯ごたえもよい。父親の代は落花生と麦の畑で野菜は自家用だったのが、多品種だとそれなりに手がかかるという市東さんの自宅そばの農地も、所せましと野菜が並ぶ。都会で飲食店

「無農薬露地栽培だとハウスと違って野菜が生長するのに時間がかかって味が濃くなる。あるお宅で、夫が産直のトマトはまだ食べたことがないと、トマトを産直と言ってきた。『これは偽物』と見破った。八〇年代から三里塚にいる支援者が説明してくれた。コストナ格で大きな規格の野菜が規格で大きさは揃い、消費者に理解がないと規格が厳しくなり、はいと規格が厳しきので野菜が排水溝に詰まらせるのでプランターに入れたらよく育つたというエピソードもある。無農薬でも除草剤を使わない。きば虫もつかない。夜に盗虫やヤベツが大撃になった。と苦しい。絶

どんな野菜が作られている？

まったり勉強してみませんか？
 (コタツありません、ワンコいません)
学習会のご案内

◆日時
 3月13日(土) 午前9時10分開場～正午前
 3月20日(土) 午前9時10分開場～正午前
 3月27日(土) 午前9時10分開場～正午前
 (予定では3月30日に群馬県庁前に聖火リレーが)

◆会場 群馬会館会議室(1階)

群馬県庁向かいの、下の写真の建物です。マスク着用とアルコール消毒のご協力をお願いいたします。お気軽にご参加ください。資料代300円

